

平成 21 年度 企業内家庭教育学習講座 滋賀中央信用金庫

「社会みんなで子どもの育ちを支えましょう」



期日 平成 21 年 7 月 13 日 (月)
平成 21 年 7 月 14 日 (火)
時間 午後 5 時 ~ 午後 6 時
会場 本部 本館 3 階会議室 (彦根市中央町 5-9)
本店 4 階大研修室 (近江八幡市桜宮町 198)
対象 職員 31 名 職員 23 名 (2 日間 54 名)

滋賀県家庭教育協力企業協定制度締結企業

はじめに

・今日の出会いと学びを記念して
「じゃんけん自己紹介」によるアイスブレイク
「人生は永遠の自己紹介！」

1. しがふぁみ (滋賀県家庭教育協力企業協定制度) とは？

「家庭の教育」に企業の力を！ (5 つの取組の内、2 つ以上の取組を推進)

2. 教育の大きな転換期

教育基本法の改定、新学習指導要領のスタート
・「生きる力」とは知・徳・体のバランスのとれた力。社会で自ら課題を見つけ解決する能力
「学校」「地域」では、今・・・
・授業時間数の増加
・小学校 5・6 年生の外国語活動
・多忙な中だからこそ、「地域の力を学校へ」「ふれあいラジオ体操」の取組
・先生、PTA、地域でのコミュニケーションを



3. 親が、家庭が大切にしたいこと

子育ての最終目標は、「生きる力」「一人で生きていける力」をつけること = 自立させること
家庭で子どもの育ちを支えるために

・なぜ、今「早寝・早起き・朝ごはん」なのか
・身につけさせたい 3 つの「食事を作ること」「しゃべること」「決めること」
・自然体験の重要性

親として教えておかなければならないこと

・「やりたいことでも やってはならないことがある
やりたくなくても やらねばならないことがある」
・「『理屈ではない。ダメなことはダメだ』といえる断固とした態度こそ教育の原点」
・家庭でのコミュニケーションの重要性 (携帯電話を考える)

普段の子どもたちの姿、家庭の様子をふりかえってみましょう

4. 企業が大切にしたいこと

職場の安全・安定のために家庭の安定を
雰囲気づくり・制度づくり・ノー残業デー、休暇制度の活用を
子どもの話題や悩みが語り合える企業・仲間
勤務先を選ぶ場合に重要だと思うものは？

「職場の人間関係がよい会社」
「仕事と家庭生活の両立支援を行っている会社」

終わりに...

今日学んだことを家族や子どもに話すことで、
親の姿、家族の姿を見せましょう

今日の出会いと学びを記念して 「じゃんけん肩たたき」によるお別れ

